

謹弔

次の会員がご逝去なさいました。謹んで哀悼の意を表します。

| | | | |
|-------|--------|-------|------|
| 西村博明氏 | 岩国市医師会 | 4月18日 | 享年94 |
| 長崎哲男氏 | 宇部市医師会 | 4月30日 | 享年80 |
| 藤井一利氏 | 徳山医師会 | 4月30日 | 享年74 |
| 内田道生氏 | 防府医師会 | 5月15日 | 享年99 |
| 河内山正氏 | 光市医師会 | 5月23日 | 享年78 |

編集後記

特別定額給付金、もちろんど存知でしょう。全国すべての人が対象となる一律10万円の現金給付は、5月下旬開始のところが多いようです。

10万円。さあ、どうしましょうか。家賃や食費に充てる必要がない場合、給付されたというより、お国から託されたと思わなければ。堅実派の友人は、家族への感染予防目的のホテル宿泊（大阪在住の総合病院勤務医です）に備え取っておくらしい。非堅実派の友人は、3回ご飯に行けると。若い人にご馳走するのはいいけれど、横一列でお願いしますよ。東京の友人は、半額は地元のお店で使い、残りは「あしながおじさん奨学金制度」に寄付するそう。みんなそれぞれだなあ。どこに寄付するか迷う。おっ、内閣府ホームページで全国NPO検索ができるみたいです。SNSで見つけた、女性や子どもたちを支援している全国の団体を紹介する「ひとりじゃないよプロジェクト」も気になる。隣町の子どもの施設のサイトを覗くと全国児童養護施設寄付サイトなるものを知る。以前、ユニセフ募金やフォスタープランを始めたときは、手続きが結構面倒だったけれど、昨今の寄付は、スマホで完了するようです。給付金のおかげで、世の中に協力する方法がこんなにあることに気が付きました。まあ、来年の税金がどうなるかわかりませんが、ひとまず感謝です。

（理事 長谷川 奈津江）